

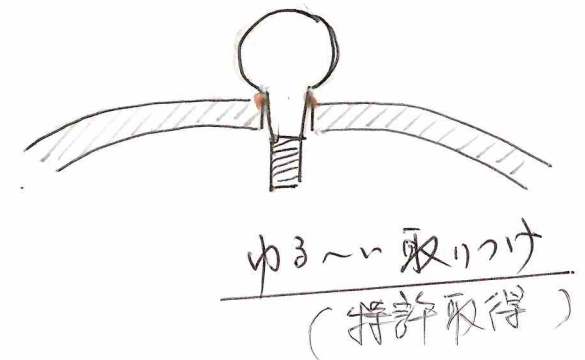
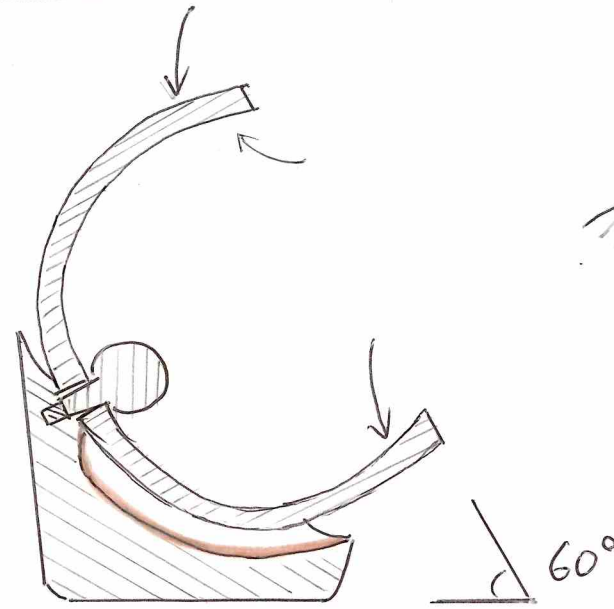
(1) 企業の部 (2) 一般の部

受付番号 59

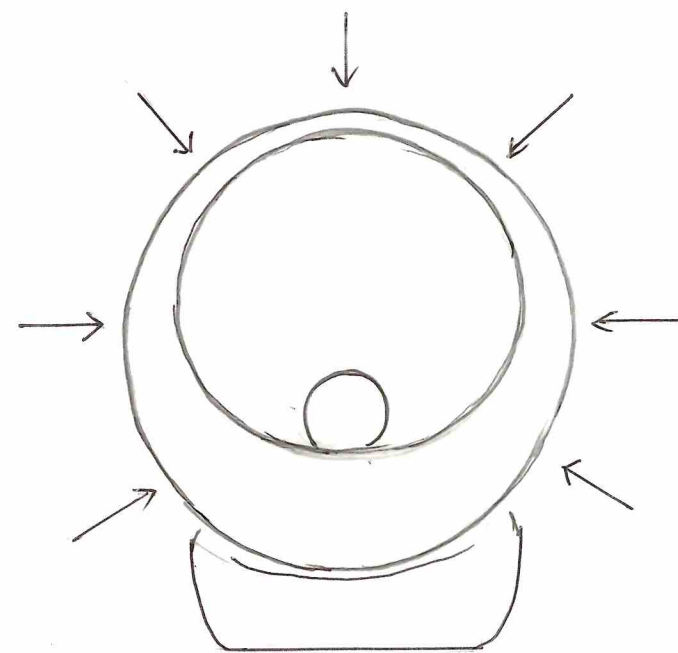
ふりがな	けいしん	ふりごい	
作品の名称	傾斜コルクホルンと音の調整		
ふりがな	ヤマコウキョウ	ふりがな	ヤマコウキョウ
会社名	株式会社 山口久乗	発明者名	代表取締役 山口敏雄
特許・実用・意匠の出願状況	<input type="checkbox"/> 未出願 <input checked="" type="checkbox"/> 出願済み	出願・公開番号	2019-099256
		登録番号	特許 6062988
特許・実用・意匠の出願状況			
特徴と要点 (必ずご記入下さい)			
<p>傾斜した 60度の傾き (特許申請中)</p> <p>傾きの角度 60度±5度ほど誰もがいい音と鳴らせるように撥(マレット)が当たる角度となっている。無理なく最適な音と鳴らすことができています。</p> <p>余韻: これまでのゆるゆる取りつけ (特許取得)</p> <p>ホルンとゆるゆる取りつけを固定して台座に固定しています。ホルンとしっかりと固定すると音の伸びが止まってしまうので揺動させておけるようにし、特有の心地よい余韻を長く保つための大切な工夫がなされています。</p> <p>台座の壁面は反響盤の役割 (特許申請中)</p> <p>ホルンの挽状と台座の曲面に沿って湾曲が呼称し音のゆらぎを引きだしています。</p>			

略図、図面、写真等で、簡単に特徴を記入して下さい。(※太枠内でご記入ください)

60度の傾き (特許申請中)



反響盤 (特許申請中)



誰もがいい音と鳴らせるように撥(マレット)が当たるように。

【記載注意事項】

- この説明書は、審査用、展示用カードとして用いられますので必ずご記入下さい。
- 第一次審査は、この説明書のみでなされ、使用法など不明確な場合は、審査にもれることがあります。
- 従来のもので(或いは方法)に比し、どこを(何を)どのようにくふうしたか、要点を判り易く図または写真でご説明下さい。
- 改良くふう箇所が多くある場合、要点をしばってご記入願います。
- この内容説明書は出品申込書と一緒に、令和元年9月20日(金)までに事務局へ提出して下さい。

申込書等は、富山県発明協会ホームページ「書式ダウンロード」
(<http://www.toyama-hatsumei.com/download/>) から入手できます。